とかちばん馬まつり

帯広競馬場で行う一大イベント

人が鉄ソリを引いて競う「人間ばん馬大会」のほか、多彩な飲食ブースや催しを行います。

問い合わせ 帯広商工会議所青年部（西3南9、帯広経済センタービル内、☎25・7121）、ばんえい振興室（西13南9、帯広競馬場内、☎34・0825）

地域資源である「ばん馬」の文化を大勢の人に知ってもらい、全国に広めようと、地域の経済人などが中心になって帯広競馬場で開催される「とかちばん馬まつり」。今年で11回目を迎えた、毎年2万5000人余りが来場するビッグイベントです。

優勝賞金88万円をかけて6人1組で鉄ソリを引く「ワールド人間ばん馬チャンピオンシップ」、多方面のパフォーマーが集結する「パフォーマンスフェスティバル」のほか、ばん馬に乗ったり触ったりできる「ばん馬ふれあいコーナー」、こども縁日、抽選会、北海道の味覚が集結する飲食ブースなど、大人も子どもも楽しめるイベントが目白押しの2日間です。

ばんえい本走路で世界一を争う「人間ばん馬」

多彩な飲食ブースが並ぶど さんこダイニング」

日時 10月7日(土)、8日(日)、10時～17時

入場料 無料

家族で楽しい「こども縁日」

射的、千本釣り、輪投げ、くじ引きなどが楽しめます。なお、景品がなくなり次第終了します。

日時 両日10時～17時

食のイベント「どさんこダイニング 食のBAN(ばんぱく)博 2017」

競馬場スタンド南側に、約30店の飲食・物産ブースが並びます。

日時 両日10時～17時

ばん馬を見て触って学ぶ

大人気のばん馬「ミルキー号」と「キング号」の背中に乗って、記念撮影が行えます。この他、馬のひづめを守る蹄鉄(ていてつ)の装蹄(そうてい)実演や、専門家による馬の体の仕組み講座を行います。

◆ばん馬との触れ合い
日時 両日10時～17時　※途中で馬の休憩あり

◆装蹄実演
日時 10月7日(土)、14時～15時

◆馬体講座
日時 10月8日(日)、13時30分～14時

子どもはもちろん大人も乗れます

お得な来場者プレゼント

来場者に先着で「特製パン」や牛乳券などを配布します。ぜひお越しください。

来場者プレゼント（両日とも実施）

内　容	時　間	対　象
牛乳券	10時～	先着200人
特製パン	11時～	小学生まで先着200人
おみくじ馬券	引換券配布13時～（引き換え14時～）	先着200人（未成年除く）

秋の火災予防運動

火の用心 ことばを形に 習慣に

問い合わせ 帯広消防署指導課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9131）

日ごとに寒さが増し、空気が乾燥する秋口は、暖房器具を使う機会が増えることもあり、火災が発生しやすくなります。火災の発生を未然に防いで、命と財産を守るため、10月15日～31日の間「秋の火災予防運動」を実施します。

期間中、住宅用火災警報器やこんろなど火の回りの状態を確認するため、消防職員や消防団員が高齢者などの家を訪問します。また、子どもの火遊びをなくすため、消防署や各出張所で不要なライターを回収するほか、女性消防団「桜華分団」が、「子どもの火遊び」をテーマにした防火演劇を幼稚園や保育所で披露し、火と煙の恐ろしさを伝えます。

消防ふれあいフェア2017

消防署を一般開放して、消火、救急、通報体験など、いざというときに役立つ体験コーナーのほか、住警レンジャーショーやはしご車搭乗体験などを行います。

日時 10月15日(日)、10時30分～12時30分

場所 消防庁舎（西6南6）

楽しく消火体験してみよう

こんろの消し忘れに注意！

昨年市内で発生した住宅火災で最も多い原因です

警報音に気付いた隣人が119番通報しました。消防隊がこんろの火を止め、鍋の中身が焦げただけで大事には至りませんでした。

POINT　火元を離れる際は、絶対に火を消しましょう。また、住宅用火災警報器を正しく設置・点検しましょう。